

平成22年度一般会計当初予算説明資料

5款 労働費

2項 職業訓練費

雇用人材総室（内線：7223）

2目 職業訓練校費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職業訓練事業費	(450,518) 443,123	(306,534) 306,534	(143,984) 136,589	(336,506) 336,506		(23,210) 14,337 <使用料・手数料> 1,478 <雑入>	(90,802) 90,802	
トータルコスト	609,324千円（前年度 477,207千円）〔正職員：20.6人、非常勤職員：21.4人〕							
主な業務内容	職業訓練の実施、高等技術専門校の管理運営及び施設整備							
工程表の政策目標（指標）	求人企業・求職者双方のニーズに応える訓練の実施、産業振興に役立つ人材の育成							

※上段（ ）は緊急雇用創出事業計上分を含む額

説明

1 事業の概要

高等技術専門校（倉吉・米子）における新規学卒者、離職者、在職者等を対象とした職業訓練を実施するための経費、並びに高等技術専門校の管理運営及び施設整備に要する経費。

2 事業内容

（1）職業訓練〔393,530千円〕＜117コース、1,794人＞ （単位：コース、人、千円）

区分（対象）	コース	定員	事業費	概要
長期訓練（新規学卒者等）	7	155	62,177	コンピュータ制御科〔1年課程〕（10）、 コンピュータ制御科〔2年課程〕（20）、 土木システム科（15）、木造建築科（20）、 自動車整備科（50）、設計・インテリア 科（20）、デザイン科（20）
〃（離職者）	2	35	40,303	介護福祉士養成科〔2年課程〕（35） 【拡充】H21開始：10人⇒H22開始：25人
短期訓練（離職者）	73	1,109	267,393	介護系 28コース（470） パソコン系 30コース（480） 事務系 9コース（99） その他（造園等） 6コース（60）
【新規】（上記の内数） 託児サービス付き訓練の設定（6コース、30人） 22年度末に開始するコースの設定（6コース、110人）				
〃（高校卒業未就職者） 【新規】	2	40	14,218	パソコンの技術修得、簿記2級等の資格取得をめざす訓練〔1年課程〕（40）
〃（在職者）	33	455	9,439	事務・パソコン系等
合計	117	1,794	393,530	（ ）内は定員数

（2）高等技術専門校の管理運営〔37,149千円〕

- ・職業訓練のあり方検討会の開催等
- ・訓練生の入校就職活動、就職支援指導員及び事務職員の配置（7,395千円）等

（3）高等技術専門校の施設整備〔12,444千円〕

- ・訓練用パソコンのリース、訓練用備品の購入等

3 これまでの取組状況、改善点

- ・急激な雇用情勢の悪化に対応するため、21年度は離職者訓練を大幅に拡充。厳しい雇用情勢が続いていることを勘案し、22年度は離職者訓練を引き続き充実。
＜離職者訓練定員＞H20：318人、H21：1,115人（6月補正後）、H22：1,144人
- ・新規高校卒業予定者の厳しい雇用情勢に対応するため、22年度において新規高校卒業未就職者を対象とした訓練を新設。
- ・産業振興に役立つ人材の育成等、本県の今後の職業訓練のあり方を検討するため、「職業訓練のあり方検討会」を21年度に立ち上げ、22年1月までに4回の検討会を実施。